

番号	内容	ベースライン値	目標値	中間値	最終値	到達度(%)	備考
	開業看護師	67(1992)	50		51(1997-98)		
	家庭医	53(1992)	50				
	血圧						
	小児科医	78(1992)	50				
	開業看護師	71(1992)	50		65(1997-98)		
	家庭医	42(1992)	50				
	身長及び体重						
	小児科医	96(1992)	50				
	開業看護師	88(1992)	50		85(1997-98)		
	家庭医	89(1992)	50				
	DTP予防接種						
	小児科医	86(1992)	50				
	開業看護師	76(1992)	50		78(1997-98)		
	家庭医	89(1992)	50				
	経口ホリオ予防接種						
	小児科医	87(1992)	50				
	開業看護師	76(1992)	50		79(1997-98)		
	家庭医	89(1992)	50				
	DT追加接種						
	小児科医	79(1992)	50				
	開業看護師	71(1992)	50		72(1997-98)		
	家庭医	70(1992)	50				
	B型インフルエンザ菌予防接種						
	小児科医	85(1992)	50				
	開業看護師	68(1992)	50		74(1997-98)		
	家庭医	74(1992)	50				
	成人のための予防サービス						
	DT追加接種(18歳以上)						
	開業看護師	38(1992)	50		40(1997-98)		
	産婦人科医	4(1992)	50				
	内科医	29(1992)	50				
	家庭医	28(1992)	50				
	インフルエンザ予防接種(65歳以上)						
	開業看護師	42(1992)	50		47(1997-98)		
	産婦人科医	6(1992)	50				
	内科医	49(1992)	50				

番号	内容	ベースライン値	目標値	中間値	最終値	到達度(%)	備考
	家庭医	31(1992)	50				
	肺炎球菌予防接種(65歳以上)						
	開業看護師	33(1992)	50		43(1997-98)		
	産婦人科医	5(1992)	50				
	内科医	40(1992)	50				
	家庭医	25(1992)	50				
	血圧						
	開業看護師	82(1992)	50		90(1997-98)		
	産婦人科医	88(1992)	50				
	内科医	92(1992)	50				
	家庭医	89(1992)	50				
	コレステロール値						
	開業看護師	45(1992)	50		55(1997-98)		
	産婦人科医	36(1992)	50				
	内科医	80(1992)	50				
	家庭医	61(1992)	50				
	乳房触診(臨床医療者による)						
	開業看護師	78(1992)	50		67(1997-98)		
	産婦人科医	92(1992)	50				
	内科医	76(1992)	50				
	家庭医	62(1992)	50				
	ハツアティスト						
	開業看護師	77(1992)	50		65(1997-98)		
	産婦人科医	92(1992)	50				
	内科医	76(1992)	50				
	家庭医	62(1992)	50				
	マンモグラム						
	開業看護師	63(1992)	50				
	40-49歳の患者						
	50歳以上の患者						
	産婦人科医	85(1992)	50		58(1997-98)		
	内科医	67(1992)	50		60(1997-98)		
	家庭医	53(1992)	50				
21.7	必要な臨床予防サービスの評価を行い、アクセスを確保している地域保健部門からサービスを受けている者の割合を増加させる		90				

番号	内容	ベースライン値	目標値	中間値	最終値	到達度(%)	備考
	地域保健部門の割合						
	検診、予防接種、及び健康相談サービスが地域住民に提供されている範囲について評価	76 (1992-93)					
	地方管轄区内の臨床予防サービス提供者の数を記録するためにデータを収集	45 (1992-93)					
	利用できる臨床予防サービスと、そのサービスに対する需要とのギャップの有無を評価	57 (1992-93)					
	評価されたギャップを是正するよう に臨床予防サービスを提供	83 (1992-93)					
	医療専門職や医療関連の分野での学位のうち、人種的・民族的マイリテイの者が授与される割合を増加させる						
21.8	黒人	5.0 (1985-86)	8.0	5.7 (1991)	7.1 (1998)	70	
	ヒスパニック	3.0 (1985-86)	6.4	4.3 (1991)	4.4 (1998)	41	
	アメリカンインディアン/アラスカ原住民	0.3 (1985-86)	0.6	0.4 (1991)	0.6 (1998)	100	
a	看護学校に入学した者の割合(秋学期入学)						追加項目
	黒人	9.1 (1991-92)	10.0		9.4 (1995-96)	33	
	ヒスパニック	3.1 (1991-92)	4.0		3.5 (1995-96)	44	
	アジア/太平洋諸島民	2.9 (1991-92)	5.0		4.0 (1995-96)	52	
	アメリカンインディアン/アラスカ原住民	0.7 (1991-92)	1.0		0.7 (1995-96)	0	

22. サーパーバイランス及びデータシステム

番号	内容	ベースライン値	目標値	中間値	最終値	到達度(%)	備考
22.1	連邦、州、及び地方保健行政機関で利用できる健康指標(HIS)を開発し、その利用を確立している州を増加させる 指標の開発(選択された指標の割合) 利用の確立(州数)	100(1991)	100		100(1999)	100	
	指標のモニター 健康指標データの地方保健行政機関への提供		40		(1999:7) ントンDCを 51含む)	100	
22.2	2000年健康目標の項目のうち、達成度を測るための国レベルのデータが定まっているものの割合を増加させる	77(1990)	100	93(1994)	97(1999)	87	
a	州の2000年健康目標のうち少なくとも3分の2以上の項目について、州レベルのデータの情報源が定まっている州を増加させる	42(1995)	50		45(1997)		内容をデータからデータの情報源へ拡大、それに伴いベースライン・目標値の見直しあり
22.3	2000年健康目標の項目について、比較可能なデータの収集方法を開発し、連邦、州、及び地方保健行政機関に普及させる 連邦、州、及び地方保健行政機関の割合 データ取り扱い上の定義や情報源の公表	12(1990)	100	21(1994)	21(1994) 72(1999)	10	
22.4	人種的・民族的マイリティや低所得者、障害者のデータを含め、疾病予防や健康増進に関する国民データにおける重大なギャップを確認するための、国家的な手法を開発、実施する 需要にあった(ギャップを生じないようにデータを集める)仕組みを確立する	ギャップは未確認(1990) 仕組みは未確立(1990)					
22.5	健康目標のうち少なくとも10の主要分野について、達成度を測るために必要なデータの定期的な分析と公表を実施している州を増加させる(ワシントンDCを含む) 生命統計 行動危険因子監視システムのデータ	20(1989) 51(1990) 40(1990)	50 50 50	51(1993) 50(1993)	51(1999) 51(1999)	100 100	

番号	内容	ベースライン値	目標値	中間値	最終値	到達度(%)	備考
	退院データ(ワシントンDCを含まず)	22(1990)	50	39(1993)	44(1999)	79	
	若年者の危険行動調査のデータ	24(1990)	50	41(1993)	42(1999)	69	
	連邦人口の10%以上を構成する人種・民族グループについて、データの定期的な分析と公表を実施している州を増加させる	19(1992)	25	23(1993)	27(1999)		
22.6	a 健康目標に関連する保健衛生情報を、連邦、州、地方保健行政機関の間で交換できるシステムを有する州を増加させる(ワシントンDCを含む)	30(1989)	50				
	National Electronic Telecommunications System for Surveillance(NETSS)		50	51(1995)	51(1999)	100	
	Public Health Laboratory Information System(PHLIS)		50	51(1995)	51(1999)	100	
	DATA2000 on CDC WONDER/PC		50	51(1995)	51(1999)	100	
22.7	健康目標の達成度を測るために医療専門家や機関が必要とする連邦のサーベイランスデータを、適時に提供できるようにする(提供できるデータ項目の割合)						
	データ収集から1年以内の提供	65(1994)	100	67(1995)	28(1999)	-106	
	データ収集から1-2年の間での提供	24(1994)		24(1995)	39(1999)	20	

厚生労働科学研究費補助金 健康科学総合研究事業

政策策定拠点としての健康科学センターの機能に関する研究

平成 14 年度 総括・分担研究報告書

平成 15 年 3 月 31 日発行

事務局

東京医科歯科大学大学院 医療管理学分野

主任研究者 河原 和夫

〒113-8510

東京都文京区湯島 1-5-45

TEL (03) 5283-5863 FAX (03) 5283-5864

e-mail kk.hcm@tmd.ac.jp